

## 本県の不登校児童生徒の状況について

(令和5年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より  
千葉県を含む本県の公立小中学校の状況)

### 1- (1) 長期欠席者数(在籍者数は、5月1日現在の学校基本調査による)

	在籍者数(5/1現在)	長期欠席者総数	長期欠席率(%)
小学校	296,778	12,173	4.10%
中学校	145,995	12,177	8.34%
合 計	442,773	24,350	5.50%

(注)長期欠席者とは、一つの年度間に連続又は断続して30日以上欠席した者である。

### 1- (2) 理由別長期欠席者数

長期欠席の理由	小学校			中学校			合 計		
	総数	出現率(%)	割合(%)	総数	出現率(%)	割合(%)	総数	出現率(%)	割合(%)
病 気	4,412	1.49%	36.24%	2,902	1.99%	23.83%	7,314	1.65%	30.04%
経済的理由	0	0.00%	0.00%	0	0.00%	0.00%	0	0.00%	0.00%
不登校	5,713	1.93%	46.93%	8,587	5.88%	70.52%	14,300	3.23%	58.73%
その他	2,048	0.69%	16.82%	688	0.47%	5.65%	2,736	0.62%	11.24%
合 計	12,173	4.10%	100%	12,177	8.34%	100%	24,350	5.50%	100%

(注1)出現率とは、理由別長期欠席者数の全生徒数に対する割合である。

(注2)割合とは、理由別長期欠席者数の合計に占める割合である。

(注3)欠席理由が2つ以上あるときは、主な理由を1つ選び記入する。

(注4)資料中の割合の欄は四捨五入で処理した数値のため、合計と合わない場合がある。

## 2 不登校児童生徒における前年度の不登校の有無

	有	無	合 計
小 学 校	2,325	3,388	5,713
中 学 校	4,720	3,867	8,587
合 計	7,045	7,255	14,300

(注)小学校1年364名については入学前の調査はしていない。

### 3 小・中学校における不登校児童生徒数の変遷

区分	年度	学校数	全児童生徒数 (人)	不登校児童生 徒数(人)	前年度との不 登校数の差 (人)	全児童生徒に 対する割合 (%)	前年度との割 合の差
小 学 校	平成18年度	855	333,374	821	45	0.25%	0.02
	平成19年度	854	332,846	819	-2	0.25%	0.00
	平成20年度	850	334,308	811	-8	0.24%	-0.01
	平成21年度	845	333,929	852	41	0.26%	0.02
	平成22年度	847	333,188	871	19	0.26%	0.00
	平成23年度	838	331,232	898	27	0.27%	0.01
	平成24年度	837	325,557	856	-42	0.26%	-0.01
	平成25年度	828	322,121	1,086	230	0.34%	0.08
	平成26年度	820	319,190	1,158	72	0.36%	0.02
	平成27年度	810	316,855	1,233	75	0.39%	0.03
	平成28年度	806	314,710	1,456	223	0.46%	0.07
	平成29年度	796	312,913	1,606	150	0.51%	0.05
	平成30年度	794	312,314	2,016	410	0.65%	0.14
	令和元年度	781	309,308	2,352	336	0.76%	0.11
	令和2年度	767	305,950	2,691	339	0.88%	0.12
	令和3年度	755	302,822	3,583	892	1.18%	0.30
令和4年度	751	300,372	4,600	1,017	1.53%	0.35	
令和5年度	748	296,778	5,713	1,113	1.93%	0.40	
中 学 校	平成18年度	383	149,670	4,190	99	2.80%	0.08
	平成19年度	384	150,894	4,363	173	2.89%	0.09
	平成20年度	385	151,289	4,340	-23	2.87%	-0.02
	平成21年度	383	153,337	4,247	-93	2.77%	-0.10
	平成22年度	383	152,764	4,182	-65	2.74%	-0.03
	平成23年度	382	154,643	3,879	-303	2.51%	-0.23
	平成24年度	383	154,563	3,734	-145	2.42%	-0.09
	平成25年度	382	155,022	3,884	150	2.51%	0.09
	平成26年度	382	154,662	3,963	79	2.56%	0.05
	平成27年度	381	154,585	4,160	197	2.69%	0.13
	平成28年度	381	153,293	4,191	31	2.73%	0.04
	平成29年度	379	151,710	4,637	446	3.06%	0.33
	平成30年度	379	148,104	5,100	463	3.44%	0.38
	令和元年度	377	147,039	5,149	49	3.50%	0.06
	令和2年度	371	146,530	5,159	10	3.52%	0.02
	令和3年度	367	147,964	6,368	1,209	4.30%	0.78
令和4年度	368	147,120	7,482	1,114	5.09%	0.82	
令和5年度	367	145,995	8,587	1,105	5.88%	0.79	
合 計	平成18年度	1238	483,044	5,011	144	1.04%	0.03
	平成19年度	1238	483,740	5,182	171	1.07%	0.03
	平成20年度	1235	485,597	5,151	-31	1.06%	-0.01
	平成21年度	1228	487,266	5,099	-52	1.05%	-0.01
	平成22年度	1230	485,952	5,053	-46	1.04%	-0.01
	平成23年度	1220	485,875	4,777	-276	0.98%	-0.06
	平成24年度	1220	480,120	4,590	-187	0.96%	-0.02
	平成25年度	1210	477,143	4,970	380	1.04%	0.08
	平成26年度	1202	473,852	5,121	151	1.08%	0.04
	平成27年度	1191	471,440	5,393	272	1.14%	0.06
	平成28年度	1187	468,003	5,647	254	1.21%	0.07
	平成29年度	1175	464,623	6,243	596	1.34%	0.13
	平成30年度	1173	460,418	7,116	873	1.55%	0.21
	令和元年度	1158	456,347	7,501	385	1.64%	0.09
	令和2年度	1138	452,480	7,850	349	1.73%	0.09
	令和3年度	1122	450,786	9,951	2,101	2.21%	0.48
令和4年度	1119	447,492	12,082	2,131	2.70%	0.49	
令和5年度	1115	442,773	14,300	2,218	3.23%	0.53	

## 4 学年別不登校児童生徒数

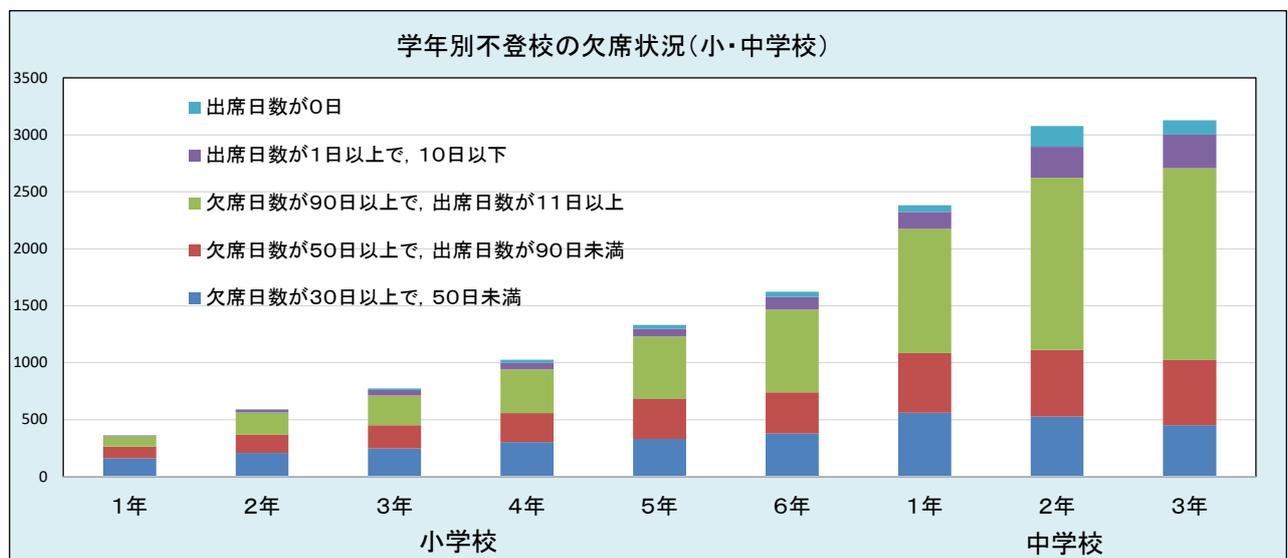
### (1) 小学校

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	割合(%)
不登校児童数	364	593(170)	774(281)	1,026(439)	1,333(575)	1,623(860)	5,713(2,325)	100
うち、50日以上欠席	203	384	526	721	1,002	1,245	4,081	71.4%
うち、90日以上欠席	99	225	323	469	650	884	2,650	46.4%
うち、出席日数が10日以下	9	28	61	82	103	156	439	7.7%
うち、出席日数が0日	2	5	14	25	34	44	124	2.2%

### (2) 中学校

区分	1年	2年	3年	合計	割合(%)
不登校生徒数	2,381(675)	3,077(1,811)	3,129(2,234)	8,587(4,720)	100%
うち、50日以上欠席	1,819	2,549	2,678	7,046	82.1%
うち、90日以上欠席	1,296	1,963	2,104	5,363	62.5%
うち、出席日数が10日以下	205	454	419	1,078	12.6%
うち、出席日数が0日	58	182	127	367	4.3%

※( )内は前回調査でも不登校として計上されていた児童生徒の人数。(中学校1年については、前回調査における小学校6年時のもの。)



## 5 不登校児童生徒の在籍学校数

区分	学校総数(校)	不登校在籍学校数(校)
小学校	748	689
中学校	367	363
合計	1,115	1,052

## 6 不登校児童生徒への指導結果状況

区分	小学校	中学校	計
	人数 %	人数 %	人数 %
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	1,477	2,260	3,737
	25.9%	26.3%	26.1%
指導中の児童生徒	4,236	6,327	10,563
	74.1%	73.7%	73.9%
合計	5,713	8,587	14,300

## 7 不登校児童生徒について把握した事実

(1)小学校・中学校

学校種	区分	不登校児童生徒数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			いじめの被害	友いじめ関係被害を除く	教職員との関係	学業の不振	学校のきまり等	の転編入学、進級時の不適応	家庭生活の変化	親子の関わり方	生活リズムの不調	あそび、非行	学校生活	不安・抑うつ	障害(疑いを含む)	以個別の配慮(13)
小学校	不登校児童生徒について把握した事実(複数回答可)	5,713	114	627	208	709	80	165	478	562	1,159	71	1,937	1,407	323	415
			2.0%	11.0%	3.6%	12.4%	1.4%	2.9%	8.4%	9.8%	20.3%	1.2%	33.9%	24.6%	5.7%	7.3%
中学校	不登校児童生徒について把握した事実(複数回答可)	8,587	58	1,209	195	1,150	130	353	431	498	1,760	257	2,937	2,170	343	349
			0.7%	14.1%	2.3%	13.4%	1.5%	4.1%	5.0%	5.8%	20.5%	3.0%	34.2%	25.3%	4.0%	4.1%
合計		14,300	172	1,836	403	1,859	210	518	909	1,060	2,919	328	4,874	3,577	666	764
			1.2%	12.8%	2.8%	13.0%	1.5%	3.6%	6.4%	7.4%	20.4%	2.3%	34.1%	25.0%	4.7%	5.3%

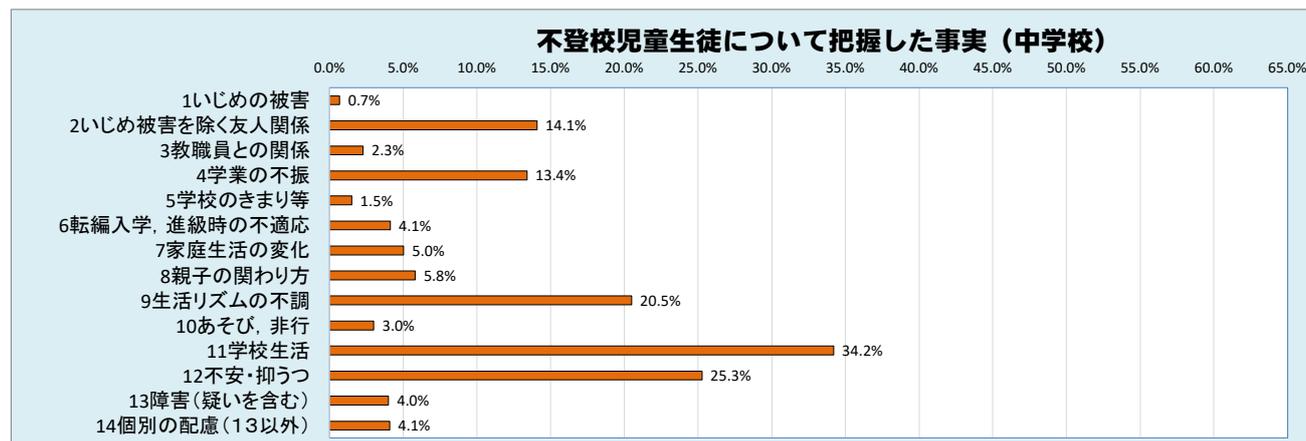
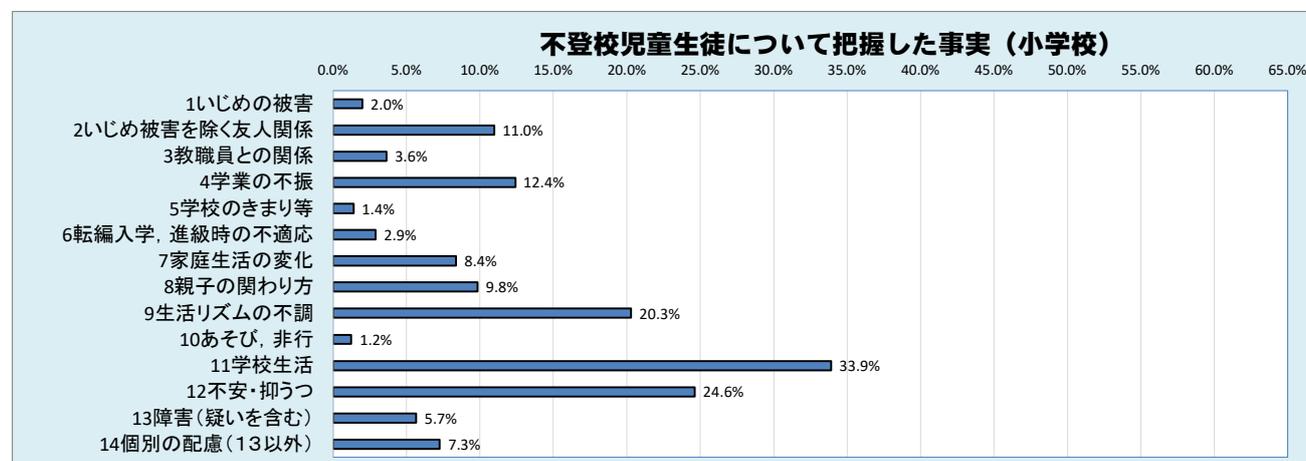
(注1)「長期欠席者の状況」における「不登校」と回答した不登校児童生徒全員につき回答したのもの。

(注2)「相談」は、本人や保護者からの相談であるもの。

(注3)「不登校児童生徒について把握した事実」については、該当する児童生徒について当てはまる項目を全て回答したのもの。調査票の「区分」については、具体的に次のようなものが考えられる。

<区分>

- いじめの被害の情報や相談………本調査に定義するいじめ被害の事実を把握した情報や当該児童生徒や保護者からのいじめ被害に関する相談
- いじめ被害を除く友人関係をめぐる問題の情報や相談………仲違い、友人が極端に少ない、友人間に関する情報や相談
- 教職員との関係をめぐる問題の情報や相談………教職員への反抗や反発、教職員から厳しい叱責や注意に関する情報や相談
- 学業の不振や頻繁な宿題の未提出………成績の不振、授業が分からない、試験が嫌い、宿題の過半数が未提出
- 学校のきまり等に関する相談………制服を着たくない、給食を食べたくない、学校行事に参加したくないことに関する相談
- 転編入学、進級時の不適応による相談………転編入学しなかった、クラス替えが自分の願う学級編成や担任ではなかったことに関する相談
- 家庭生活の変化に関する情報や相談………両親の離婚、親の単身赴任、家族の病気に関する情報や相談
- 親子の関わり方に関する情報や相談………親の叱責、親の言葉・態度への反発、親の過干渉・放任に関する情報や相談
- 生活リズムの不調に関する相談………朝起きられない、夜眠れない、就寝起床時間が定まらないことに関する相談
- あそび、非行に関する情報や相談………非行グループに入り非行行為を行うことに関する情報や相談
- 学校生活に対してやる気が出ない等の相談………無気力で登校したくないことに関する相談
- 不安・抑うつに関する相談………登校の意志はあるが、漠然とした不安や気持ちの落ち込みにより登校しない(できない。)ことに関する相談
- 障害(疑いを含む)に起因する特別な教育的支援の求めや相談………特別支援学級への在籍、通級指導の利用、特別支援教育支援員の配置、その他の合理的配慮に関する求めや相談
- 個別の配慮(13以外)についての求めや相談………日本語指導が必要、特定分野に特異な才能を有する、性に関する違和感、感覚過敏に関する求めや相談



(注) 複数回答を可としている。上記の割合(%)は不登校児童生徒数に対する割合を示している。  
(不登校児童生徒数: 小学校5,713人、中学校8,587人、合計14,300人)

## 8 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	小学校				中学校				計				
	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いとなった人数	通学定期乗車券制度適用人数	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いとなった人数	通学定期乗車券制度適用人数	人数	割合(%)	指導要録上出席扱いとなった人数	通学定期乗車券制度適用人数	
学 校 外	(1)①～⑦の機関等での相談・指導等を受けた実人数	1,936	33.9%	640	2,520	29.3%	1201	4,456	31.2%	1,841			
	① 教育支援センター	510	8.9%	284	5	822	9.6%	622	18	1332	9.3%	906	23
	② 教育委員会及び教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	644	11.3%	214	1	733	8.5%	374	3	1377	9.6%	588	4
	③ 児童相談所, 福祉事務所	178	3.1%	26		218	2.5%	68		396	2.8%	94	
	④ 保健所, 精神保健福祉センター	11	0.2%	0		15	0.2%	2		26	0.2%	2	
	⑤ 病院, 診療所	478	8.4%	13		596	6.9%	21		1074	7.5%	34	
	⑥ 民間団体, 民間施設	316	5.5%	132	4	294	3.4%	181	20	610	4.3%	313	24
	⑦ 上記以外の機関等	123	2.2%	13		115	1.3%	14		238	1.7%	27	
(2)①～⑦の機関等での相談・指導等を受けていない人数	3,777	66.1%			6,067	70.7%			9,844	68.8%			
(3) (1), (2)の合計	5,713	100%			8,587	100%			14,300	100%			
学 校 内	(4)⑧, ⑨による相談・指導等を受けた実人数	2,344	41.0%			3,007	35.0%			5,351	37.4%		
	⑧ 養護教諭による専門的な指導を受けた人数	886	15.5%			1,192	13.9%			2,078	14.5%		
	⑨ スクールカウンセラー, 相談員等による専門的な相談を受けた人数	1,771	31.0%			2,251	26.2%			4,022	28.1%		
	(5)上記⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	3,369	59.0%			5,580	65.0%			8,949	62.6%		
(6) (4), (5)の合計	5,713	100%			8,587	100%			14,300	100%			
(7)上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等を受けていない人数	2,385	41.7%			4,035	47.0%			6,420	44.9%			
(8)うち, 教職員から継続的な相談・指導等を受けていた実人数	2,200	38.5%			3,863	45.0%			6,063	42.4%			

(注)複数回答を可としている。上記の割合(%)は不登校児童生徒数に対する割合を示している。  
(不登校児童生徒数:小学校5,713人,中学校8,587人,合計14,300人)